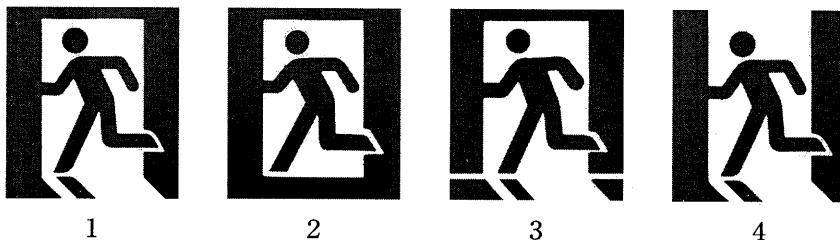


**問題No.1**

視覚的情報伝達手段の1つとして、「図記号」といわれているものがある。「図記号」は一般的に記号、マーク、標識、シンボルなどであり、商業施設の標識で重要なのは、非常口の標識である。現在わが国で使われている正しい非常口の標識は、次のうちどれか。



**【解説】**

日本では1の非常口標識が使用されている。

答 1

---

**問題No.2**

現在、地球温暖化の元凶とされる二酸化炭素ガスの排出の抑制が叫ばれている。CO<sub>2</sub>排出削減の施策の中で商業施設に最も関係のないものは、次の記述のうちどれか。

1. 中心市街地のフリンジパーキングの整備
2. LRT（富山市のライトレールトランジット）やコミュニティバス（武蔵野市のムーバスなど）の整備
3. レジ袋に代わるエコバッグの普及
4. 排出権取引の市場整備

**【解説】**

環境意識の高まりとともに、CO<sub>2</sub>排出削減問題は身近な問題となりつつある。商業施設に最も関係のないものとしては4が最も関係ないものとなる。

答 4

---

**問題No.3**

改正都市計画法に基づく大規模集客施設（特定大規模特定建築物）が立地できる用途地域に関する次の記述のうち、最も適当なものはどれか。

1. 第一種住居地域
2. 近隣商業地域
3. 工業専用地域
4. 市街化調整地域

**【解説】**

改正都市計画法による大規模集客施設とは、床面積10,000㎡超の店舗、映画館、アミューズメント施設及び展示場等である。上記のうち、立地可能な地域は、「近隣商業」であるが、「市街化調整区域」は原則不可、「第一種住居」及び「工業専用地域」については、用途地域の変更または緩和する地区計画決定により立地可能。

**答 2**

---

**問題No.4**

日本国内の業界規模（2006年統計）に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 化粧品の業界規模は、清涼飲料より大きい。
2. コンビニエンスストアの業界規模は、電子商取引より大きい。
3. 携帯電話の国内契約者数は1億件に迫り、世界でも第7位である。
4. 百貨店の売上高は、ドラッグストアより大きい。

**答 1**

---

**問題No.5**

まちづくり三法に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. まちづくり三法とは、「大規模小売店舗立地法」、「中心市街地活性化法」、「改正都市計画法」の3つを指す。
2. まちづくり三法は、山村の商業の活性化も含めて、新たな視点からまちづくりを推進するための法律として制定された。
3. 結果的には中心市街地の空洞化は深刻化を増し、雇用機会の喪失、景観・環境の悪化など、様々な社会問題が増大する結果となったといわれている。
4. 「大規模小売店舗立地法」は、周辺の地域の生活環境の保持を目的として定められたものである。

**答 2**

---

**問題No.6**

公共の博物館においては、自治体の財政難などの影響もあり、運営費の見直しを図り、経費削減や他の収益を増やす努力をするという動きがある。各館で取り組んでいることに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 国立新美術館は、立地特性や話題性喚起を考え、三ツ星レストランの「ポールボキューズ」を誘致した。
2. 指定管理者制度とは、民間の手法を取り入れた効率的な運営を行おうという目的のもとに平成15年に創設されたもので、来年（平成21年）からその方式で運営される博物館が初めて誕生する。
3. 集客を高める要素として、展示に関連したワークショップなどを設ける施設が増えている。
4. 旭山動物園の人気を契機に、展示方法やサービス施設を見直す動物園が増え、動物園全体の来



**問題No.9**

百貨店の経営統合に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 三越と伊勢丹
2. 高島屋と東急百貨店
3. 松坂屋と大丸
4. 阪急百貨店と阪神百貨店

**【解説】**

高島屋は統合なし。単独で1兆494億円の売上。  
2003年 そごうと西武百貨店 …… 9,665億円  
2007年 松坂屋と大丸 …… 1兆1,736億円  
2007年 阪急と阪神 …… 5,067億円  
2008年 三越と伊勢丹 …… 1兆5,858億円  
「商業施設・創造とデザイン」Ⅲ. 主な業態のいま 3-(1) 百貨店 P.66参照

答 2

---

**問題No.10**

商業施設に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 商業施設とは、日常生活の中で新たな価値を発見し潤いと感動を交換する施設といえる。
2. 商業施設では、運営システム、商品構成、イベント企画などソフト面も重要である。
3. 商業施設は、何よりも効率、合理性を重視することが費用対効果で最も重要なことである。
4. 商業施設は、長く継続するために、消費者と商業者との信用関係が築かれることが重要である。

**【解説】**

3. 効率、合理性を重視する事と同時に人間関係、時代性などを考慮することも重要である。

答 3

---

**問題No.11**

照明に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 色温度の低い光源を用いた場合には、一般に、暖かみのある雰囲気となる。
2. 明るい店の照明計画では、200Lx程度必要である。
3. シーリングライトは、照明器具を天井にぴったりと付けたものである。
4. 全体照明は、空間全体の明るさを確保するための照明である。

**【解説】**

「商業施設・創造とデザイン」Ⅵ. 建築計画 3. 照明計画 P.297、299、300参照

答 2

**問題No.12**

建築設計上の配慮に関する次の組み合わせのうち、最も不適当なものはどれか。

1. ユニバーサル・デザイン …… 判り易さ、使い易さの追求
2. ハートビル法 …… 省資源、省エネルギーへの対応
3. アメニティ・デザイン …… 快適な生活環境の計画
4. バリアフリー設計 …… 高齢者、障害者への配慮

**【解説】**

ハートビル法は、高齢者、障害者の使用に配慮した法律  
「商業施設・創造とデザイン」P.329～332参照

答 2

**問題No.13**

製作・施工の各工法に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. プレカット工法とは、あらかじめ工場加工するため、部材の加工精度の向上、工期の短縮、木材資源の節約等のメリットがある。
2. GL工法（せっこうボードの直張り工法）とは、プラスターボードなどをコンクリート下地に直接貼り付ける方法である。
3. 湿式工法とは、ボルト、ビス、接着剤等で施工することをいう。乾燥待ちがないので、工期の短縮と規格材料・部材を使うことで品質管理が容易である。
4. 板ガラスの取り付けには、クリアランスと掛かりしろの規定値を確保する必要がある。

**【解説】**

3. 湿式工法ではなく乾式工法である。

答 3

**問題No.14**

監理業務に関連する技術動向に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ISO9001とは、品質保証モデルを規格化するためにつくられたマネジメントシステムである。
2. ISO14001「環境マネジメントシステム」により、地球環境の悪化防止のため産業廃棄物の排出基準を定めている。
3. PL法によれば、製造物の欠陥によって損害を被った場合に、被害者は製造者などに損害賠償を求めることができる。
4. CALSとは、他の組織・機関との情報交換や共有を円滑にするために情報の電子化を行うことである。

**【解説】**

産業廃棄物の排出及び処理方法は、廃棄物処理法により定められている。  
「商業施設・創造とデザイン」 P.375参照

**答 2**

---

**問題No.15**

各種材料に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 石こうボードの厚さは9mmと12mmの2種類がある。
2. ガラスブロックは断熱性・遮音性に優れた材料である。
3. バイルカーペットは復元力・染色性に優れたカーペットである。
4. 陶器タイルは磁器タイルに比べて吸水性が大きい。

**【解説】**

石こうボードの厚さは9.5mmと12.5mmの2種類  
「商業施設・創造とデザイン」 IX. 制作・施工 5. 材料 P.410～420参照

**答 1**

---

**問題No.16**

生鮮三品に含まれないものは、次のうちどれか。

1. 鮮魚店
2. 青果店
3. 精肉店
4. 惣菜店

**【解説】**

「商業施設・創造とデザイン」 III. さまざまな商業のかたち 3. 主な業態のいま P.92～94参照

**答 4**

---

**問題No.17**

商店街の商圈規模による分類に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 近隣型商店街
2. 地域型商店街
3. 広域型商店街
4. 都市型商店街

**【解説】**

「商業施設・創造とデザイン」Ⅲ. さまざまな商業のかたち 3. 主な業態のいま P.91参照

答 4

---

**問題No.18**

商業の歴史に関する次の組み合わせのうち、最も不適当なものはどれか。

1. ダイエー1号店開店 …………… 昭和32年
2. 日本マクドナルド1号店開店 …………… 昭和31年
3. SC「ららぽーと」(千葉・船橋市)開業 …… 昭和56年
4. セブンイレブン、日本での1号店開業 …… 昭和49年

**【解説】**

「商業施設・創造とデザイン」Ⅵ. 企画・設計・デザイン 6. 製図 P.360参照

答 2

---

**問題No.19**

図面に使用する略号とその意味に関する次の組み合わせのうち、最も不適当なものはどれか。

1. GL …… 基準地盤目
2. CH …… 煙突
3. EV …… エレベーター
4. PS …… パイプシャフト

答 2

---

**問題No.20**

省資源に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 建材の使用にあたって廃棄物の発生を極力抑制することを図る
2. ビール瓶は、洗浄しても繰り返し使用できない
3. 日本のCO<sub>2</sub>排出の1/3は建築関連からでている
4. 容器包装の材料は、リサイクルしやすいものが望ましい

答 2